

結果報告 ①

2110105 令和2年度斐伊川第1河道掘削外工事



けんせつ小町パトロール隊として、第1回目の安全衛生面でのパトロールを行いました。

この現場は河川土工が主な工種となっており、河川を維持するために河川に溜まった泥の掘削や敷き均し作業を行い、堤防を保護するために周辺に生えている草木を除去する工事です。

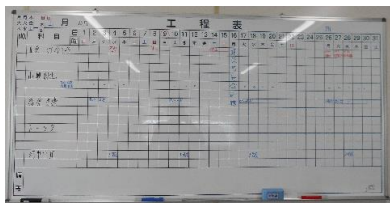
今回は、堤防養生工の伐木・除根作業を行っておられました。施工範囲が約4kmと広いので作業員は十分な距離を開けて作業をすることができます。特に今回は気温が高いため、作業員の方は20分毎にこまめに水分・塩分補給しながら木陰で休憩をとっておられました。

現場事務所・休憩所ともに整理整頓が行き届いており、感染症予防も含めて清潔に保たれていました。【進捗率: 21%】

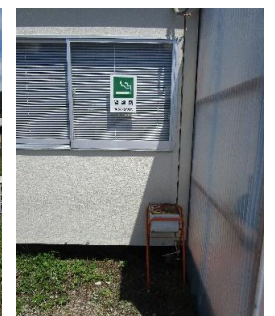
工事概要の説明



現場事務所は無駄なものもなく、すっきりとした印象で水回り等の清掃がきちんとなされていました。ごみの分別もばっちりです。



働き方改革に基づき、現場は週休2日制度を実施しており、職員又は作業員の休日の確保を行っていました。また、コロナ対策・熱中症対策・大雨が降った際の河川災害時の避難指示などの注意喚起を徹底しておられました。



泥落とし用のマットからわざと段差を付けて泥や砂を入れさせない工夫がしてありました。

出入口に担架が設置してありました。誰が見ても分かりやすいですね。

目隠しに木製のルーバーラティスを使用しておられるのでオシャレですね。洗面台も清潔で動線がしっかりしているので女性には高評価です。

コロナ対策としての注意喚起の垂れ幕や、空気清浄機の設置や、換気もしっかりしておられました。

出入口とは離れた場所に喫煙所が設置してありました。煙草を吸わない方や女性には高評価です。



【指摘事項】  
救急箱の中身でシップの使用期限が切れていましたので処分・補充をお願いします。

【指摘事項】  
塩飴が袋に入ったままなので誰でも取りやすいように設置してください。



安全掲示板には、この現場ならではの「現場退避場所」としての掲示がしてありました。作業員や第三者の安全対策を行っておられました。

結果報告 ②

2110105 令和2年度斐伊川第1河道掘削外工事



現場事務所から現場までの通路は限られているので、車での移動や車から降りてからの歩行がとても長く感じました。さらに歩行の際には、砂地を歩くので、普段歩き慣れていない感覚に女性には苦勞しました。今回は晴れていて乾燥してるので比較的歩きやすい状態とのことですが、雨が降った際には、ぬかるんで歩くのも困難な状態になるそうです。

現場用車載型快適トイレ(男女兼用)



ボックスに飲料水が冷やしてあります。



蜂刺されの応急処置方法や応急セットが設置してあります。

トイレの近くに足洗い場が設置してあります。



現場が広い  
ため移動が  
できる男女  
兼用のトイレを  
設置して  
おられました。  
清潔に  
保たれて  
います。

河川の草木には害虫が多く発生するので殺虫剤や万が一刺された時の応急処置グッズを常備しておられました。特に今回は気温が高いため作業員の方もこまめに木陰で休憩をとっておられました。



【気づき事項】  
現場が広い  
ため、離れた  
ところで複数  
の作業が多い  
です。巡視の  
際は、こまめ  
に声掛けを  
お願いします。  
特に一人作業  
をしておられ  
る場合は安全  
を確保するよ  
うにしてくだ  
さい。

【指摘事項】  
作業休憩時に  
重機の鍵が座  
席に放置され  
ていました。  
休憩時でも盗  
難防止のため  
に重機の鍵の  
保管を行って  
ください。



【指摘事項】  
現場が広すぎ  
るため看板や  
立入禁止区域  
が明示され  
ていません。重  
機も動いてい  
るため、第三  
者でも分かり  
やすく作業区  
画を明示する  
ことを推奨し  
ます。



今回の作業で伐木された木材のうち、使える木材を抜粋し、きれいに整えられた部分は、地元で欲しい方に提供されるそうです。コロナ禍でお家時間が長くなっている状況で、暖炉やキャンプで使用できる薪にされるなどの需要があるので、地元貢献へ繋がる活動しておられました。



今回は作業を行っていませんが、河川土工での作業は、盛り上がった砂山を横断方向に掘削・敷き均しすることで、水の流れの作用で縦断方向には自然と敷き均すことができるので作業効率が上がるのと、その分経費を抑えることができるそうです。見えない部分での施工努力を感じました。

体調を崩しやすい時期ではありませんが、熱中症や感染症に気を付けていただき、このまま無事故・無災害を継続していけるように安全に作業を行ってください。皆様ありがとうございました。ご安全に！